

科目	学年・小学科	単位数
美術 I	3年・選択	2
教科書	光村図書「美術 I」	
副教材		

1. 学習目標

絵画、デザイン、彫刻など美術の幅広い創造活動を通して表現の基本を習得します。
また、豊かな美的体験と鑑賞の活動から、生涯にわたり美術を愛好する心情を身に付けるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深めることを目標とします。

2. 学習方法

・各課題のねらいを理解して自ら考え、主体的に主題を生成し、創造的な表現をすることともに、他の生徒作品のよさや美しさを感じ取る活動を行います。
・課題毎にワークシート、アイデアスケッチや鑑賞のまとめ等を提出してもらいます。
～積極的に創作を楽しみ、最後まで諦めずに取り組みましょう～

3. 評価の観点と趣旨

①	関心・意欲・態度	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
②	発想や構想の能力	感性や創造力を働かせて、感じ取ったことや気づいたこと、考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。
③	創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表している。
④	鑑賞の能力	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
⑤		

科目	学年・小学科	単位数
美術 I	3年・選択	2

学期	単元		学習内容	重点をおく評価の観点					単元の評価規準	評価方法
				①	②	③	④	⑤		
前期中間	鑑賞	P4~5、全ページ 美術って何だろう？	様々な作品や作家の言葉から美術の多様性に気づく 自分の興味関心を、絵で表現・認識する。	○			○		①美術の学習内容に関心を持ち、制作や鑑賞への意欲を持っている。 ④教科書の中の作品から良さや美しさを感じとっている。	授業態度 発問評価 ワークシート スケッチ 習作 提出作品 宿題
	表現 絵画	P8,9 身近なものを描く	身近なものを見つめ直し、美しさや面白さに気づく 対象の見方を工夫し見る力や主体的に表現する態度を身につける	○	○	○	○		①パステルで表現することに興味を持ち、意欲的・計画的に取り組んでいる。 ②質感、立体感などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練っている。 ③技法や材料、用具の特性や効果を主体的に生かし、工夫して制作している。 ④他の生徒作品の良さや美しさ、表現の工夫などを感じ取り理解を深めている。	
前期末	表現	P30,31 塊から彫り出す	木彫(パードカービング)の制作をとおして、塊から具体的な形を生み出す手法を学ぶ 作品の鑑賞をとおして、生命力や立体感、量感を表す方法や工夫、その効果に気づく	○	○	○	○		①木彫表現に興味感心を持ち、意欲的・計画的に取り組んでいる。 ②制作の中で気づいたことを生かし、対象の形態や完成イメージを明確に持って主題を生成している。 ③仕上がりまでのイメージを持ち、素材の特性や技法を生かして形を表現している。 ④他の生徒作品の立体感や量感、良さや表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	
	表現・鑑賞	P54.55 時間を切り取る P56.57 日常を捉える	写真表現の原理や構図等の技術的效果を理解し、組写真制作を通して表現方法を工夫し表す。	○	○	○	○		①写真表現の歴史や技法に興味を持ち、作品制作に意欲的に取り組んでいる。 ②写真表現の表現技法を理解し、主体的に主題を生成し制作している。 ③写真表現の表現技法を効果的に使い、工夫して表現している。 ④他の生徒作品の良さや表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	
後期中間	表現	P72 資料 アクリルガッシュで描く	平面構成の制作を通し、テーマに合わせて色や形を工夫し、イメージを伝える方法を学ぶ アクリル絵の具の基本的な使用方法や技術を学ぶ	○	○	○	○		①アクリル絵の具を使い「テーマ」に合わせて表現を工夫することに、意欲的に取り組んでいる。 ②自ら設定した「テーマ」に合わせて、形や色の組み合わせを工夫している。 ③技法や用具の特性や効果を主体的に生かし、工夫して制作している。 ④他の生徒作品の良さや美しさ、表現の工夫などを感じ取り理解を深めている。	
	鑑賞	P58-59、62-63 デザイナーの仕事	佐藤卓など日本を代表するデザイナーの仕事から、企業でのデザイン制作過程を知り、デザインが社会に与える力について考える	○			○		①デザインの制作過程や社会における役割に興味を持つ。 ④デザインの制作過程や社会における役割を理解し、自分なりに考えを深めている。	
後期末	鑑賞	映像表現の歴史	身近な映像表現の歴史や技法を知り、映像表現工夫や魅力に気づく	○			○		①映像表現の仕組みや歴史に興味関心を持ち、意欲的に授業に参加している。 ④作品から視覚的表現効果、作品の主題や作者の表現意図、工夫などを感じ取っている。	
	表現	P44.45 暮らしの中の文様 繰り返す色と形	消しゴムはんこでオリジナル柄を施したバック制作をとおして、「繰り返す」「組み合わせる」ことで生まれる形や色の美しさに気づくと共に、生活を彩る表現の価値に気づく。	○	○	○	○		①文様の特性や消しゴムはんこでの制作に興味を持ち、意欲的に取り組んでいる。 ②「繰り返す」「組み合わせる」という版画の表現効果を考え、主体的に主題を生成し工夫して表現の構想を練っている。 ③様々な用具の特性を生かし効果的に工夫して表現している。 ④作品の主題や作者の表現意図、表現の工夫などを感じ取っている。	